

葛飾フットサルリーグ速報

13節

K1リーグ		
イサカ	6対4	タコボーズ
MXPX	2対5	SHIMI'S
FREEDOM	7対4	SHIMI'S
黄金世代	0対1	大江戸FC
不夜城	5対4	Doorz

K2リーグ		
いいいちこ	6対3	ホソヤ
ASC	5対7	野人
ういるす	2対1	FREEDOM
酒乱	9対4	FREEDOM

K3リーグ		
ばるたん	5対4	ボンビーズ
T-BRONZE	3対6	FREEDOM
ナカノイソ	4対3	FREEDOM
ジニアス	1対0	サウスクラブ
スティーズ	0対3	FREEDOM



MVP ナカノイソブラ
太田 光洋選手
テキトーでした。

順位

K1リーグ			
	勝点	動向	つぶやき
1、不夜城	33	↑	新井20日
2、イサカ	30	↑	パス健在
3、MXPX	24	↓	押し込まれた
3、大江戸FC	24	↑	5連勝
5、SHIMI'S	18	↑	怒涛の攻撃
6、Doorz	16	↓	惜しかった
7、黄金世代	13	↓	得点が
7、タコボーズ	13	↓	建て直し

K2リーグ			
	勝点	動向	つぶやき
1、いいいちこ	34	↑	優勝決定
2、酒乱	23	↑	堀切怪我でも
3、ASC	20	↓	追いつけたが
3、野人	20	↑	上位に並んだ
5、ホソヤ	16	↓	悪くない
6、ういるす	14	↑	逃げ切った
7、Y'z	10	↓	疲れてた
8、キング	8		今週休み

K3リーグ			
	勝点	動向	つぶやき
1、バルタン	34	↑	マジック1
2、ボンビーズB	28	↓	悪夢の後半
3、ナカノイソ	26	↑	強い
4、T-BRONZE	21	↓	まさかの敗戦
5、ジニアス	15	↑	踊ってる?
6、スティーズ	9	↓	パスワーク
7、サウスクラブ	0	↓	苦しい
8、募集中			

K1リーグ

チームイサカ 対 タコボーズの対戦は、前半いつもは小刻みに繋ぎゴールを決めるイサカが、ミドル2発で先行した。タコも運動量をフルに発揮しイサカの5人攻撃をパスカットし追い上げを見せた。後半もイサカの巧みなパス回しにタコの運動量も追いつけず、イサカが勝利した。

MXPX 対 SHIMI'Sの対戦は、兄弟チームの対決ということもあり、激しい戦いとなった。先制したのは、SHIMI'Sで抜群の運動量でMXPXを圧倒し怒涛の攻撃を見せた。徐々にMX中村、小金井にゲームを作られ追い上げをられたが、衰えることを知らない運動量で終始MXを圧倒し勝利した。

大江戸FC 対 黄金世代の対戦は、好調大江戸に対し得点欠乏症の黄金の闘いは、まさに象徴するような戦いとなった。前半素早いカウンターで大江戸が、得点を挙げた。黄金も負けじと怒涛の攻撃を見せ、数多くのシュートを浴びせたが、悉くゴールに嫌われた。後半に入っても黄金の攻めが続いたが、得点できずタイムアップとなった。

不夜城 対 Doorz Raceの対戦は、Doorz小林の技ありシュートが決まり試合が、動き出した。すぐさま不夜城が、逆転し強さを見せたが、再度Doorz唐澤の懐の深いボールタッチをみせ逆転に成功した。終盤このまま行くのかと思われたが、攻撃には爆発的な威力の不夜城が、最後に押し込み再々逆転の末勝利した。

K2リーグ

ホソヤ 対 いいいちこの対戦は、前半最近調子の上がってきているホソヤの攻撃にイイチコが、防戦の形で始まった。要所で確実に得点を挙げていくイイチコに対し互角以上の展開を見せたホソヤではあったが、名キーパー山田を擁するイイチコが、徐々にペースを掴んでいき、後半終盤に一気に突き放され勝負があった。

野人 対 ASCの対戦は、速攻型の対決となった。互角の展開の中、野人キーパー手塚のゴールが決まると徐々に点差を広げていった。後半に入ってASCのエンジンが掛ってきたこともありパスワークも冴え徐々に得点を詰めていった。嫌なムードを野人遠藤が、サイドラインギリギリの所から目の覚めるようなシュートをみせ勝利を確定のものにした。

ういるす 対 FREEDOMの対戦は、立ち上がりFREEDOMの速攻に押されていたが、要所要所を押さえ何とか前半を乗り切った。後半遅れてきたメンバーも合流しFREEDOMの速攻にも慣れてきたこともあり、入江中心にボールを繋ぎFREEDOMゴールをこじ開けることに成功し、勝利した。

酒乱 対 FREEDOMの対戦は、けが人続出の酒乱は苦しい試合が続いているが、今日は宮内をポストにボールが良くまわりFREEDOMゴールをこじ開けていった。後半に入っても流れは変わらず快勝となった。

K3リーグ

ばるたんCLUB 対 ボンビーズBの対戦は、前半ボンビーズの猛攻で市川が、2得点を叩きだし4点差で折り返した。後半ばるたんは、スタミナが切れたボンビーズを尻目に中島、岩見の早い攻撃で徐々に追い上げを魅せ、終了間際で大逆転し優勝を手繰り寄せた。

T-BRONZE 対 FREEDOMの対戦は、前半T-BROの攻撃が噛み合わず、FREEDOMのちょよまかとした動きに翻弄されてしまい、無駄に体力を消耗してしまった。後半、T-BRO富田、大弥、森本と上手く繋いで得点を重ねたものの、スタミナが切れてきたところを立て続けに失点してしまい、敗戦してしまった。

ナカノイソブラ 対 FREEDOMの対戦は、格上相手にも関わらず太田、新里、中野のパス回しはレベルの高さをみせFREEDOMを翻弄していった。後半も上手くパスを繋いで崩していたが、FREEDOMの早いチェックと個人技で追い込まれる時間帯があったものの逃げ切りに成功した。

ジニアス 対 サウスクラブの対戦は、サウス宮河、中川の早い攻撃をみせジニアスゴールに迫ったもののジニアスキーパー塚越のファインセーブもあり得点を挙げる事ができなかった。後半に入りサウスの足が止まり、ジニアスの時間帯が続くようになり何とかゴールを押し込みジニアスの勝利となった。



MVP ばるたんCLUB
中島 圭祐選手
優勝します。るん♪

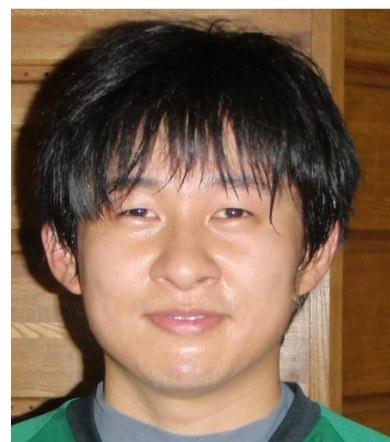


MVP いいいちこ
新井 健一選手
ナイツシュ。

MVP SHIMI'S
岩本 栄康選手
頑張りました。



MVP 酒乱
堀切 貴志選手
良かったです。



MVP 野人
遠藤 貴士選手
久々です！